

新着・お勧め図書情報

泗水図書館



影残二人 植松三十里 著
 江戸中期の経世家、林子平は女彫師のお植と共に、老中・松平定信の追っ手から逃れ、ロシア南下の脅威と海防の必要性を著した「海国兵談」の版本を彫り続ける。だが、日ごとにその逃避行は過酷なものになっていき……。命がけて禁書を作る緊迫した姿を描いた感動の歴史小説。

参謀力 - 直江兼続の知略 -

童門冬二 著
 兼続(かねつぐ)は、上杉家二代に仕えた名軍師でかの秀吉にも愛された。物事が成功するには3つの条件があるという。「天の時」は運。「地の利」は状況。「人の和」は人間関係。この「天・地・人」に恵まれた兼続から学ぶトップに仕える参謀学。乱世を生き抜いた来年度NHK大河ドラマの主人公の哲学とは。

眞作王ダリ

～シュールでスカンダラスな天才画家の眞実～

スタン・ラウリセンス 著
 20世紀美術界最大の奇才と言われた、サルバドール・ダリ。その作品の約75%が「眞作」だったとは。ダリ専門の美術ディーラーで彼に群がる顧客たちを手玉にとり、ついに捕まって刑に服した著者が明かす驚くべき事実。欲望と狂気が渦巻く美術界の裏側を暴く驚愕のノンフィクション。



右岸 辻仁成 著 左岸 江国香織 著

ひとつの物語を2人の作家が競作。「物語」の主人公は九(右岸)と茉莉(左岸)。福岡で幼なじみとして時を過ごしていたが茉莉の兄が12歳で自殺したことを発端にすれ違う2人。それぞれの人生を歩みながらもターニングポイントで再会と別れを繰り返す運命に翻弄される。男女の軌跡を描いた大河小説というべき作品。

家庭力 ～子どもの学力向上と幸せのために親ができること～

陰山英夫 著
 親の役目は、家族の幸せ作りをプロデュースすること！激動の時代の中で家庭崩壊が激増している。百マス計算や反復練習で成果をあげてきた著者が提案する、子育て中心の家庭経営。幸せな家庭づくりのために親がやるべきことを提案した本。

大人のアスペルガー症候群

佐々木正美・梅永雄二 監修
 友だちができない……。仕事をうまくこなせない。一生懸命やっているのに生きづらいのはなぜ？大人の「アスペルガー症候群」の行動特徴、悩み、誤解されやすい点、生活・就労支援等について、イラストやチャートを使ってわかりやすく解説された本。

たいようオルガン

荒井良二 著
 2005年に「アストリッド・リンドグレン記念文学賞」を日本人で初めて受賞した荒井良二の新しい世界！太陽オルガンに見まもられゾウバスはもくもくと旅に出る。のりたい人は手をあげて……。あふれる色彩が音楽のように鳴り響く、2009年IBBYオナーリスト選定絵本。



おいなり山のひみつ

茂市久美子 著
 稲荷前商店街の日曜市でふしぎな抽選に応募した小学3年生のひろし。すっかり忘れたところに当たったのは「お山ですぞすー週間」。ひとり列車に乗ってたり着いた無人駅には、ひろしよりも小さな男の子の姿が……。ふしぎなプレゼントがまきおこす秘密の冒険物語。

中央公民館図書室



ミミちゃんのぬいぐるみ ぶくざゆみこ 作
 ミミちゃんは、おねえちゃんが隠していたぬいぐるみを勝手に持ち出して、遊んでしまう。外にいる友だちのところへ、ぬいぐるみをスケーターにしばりつけて行った。すると、ぬいぐるみはポロポロになってしまい……。(打出文庫)

トップアスリート

小松成美 著
 スポーツ選手たちが生み出すドラマを目撃し、その場面を人々に伝えてきた著者は、取材を通して、選手たちが抱える不安や焦り、孤独を知る。懸命に生きる姿を伝える、オリンピックなどで活躍する35人のトップアスリートたちへのインタビュー集。

しらみつぶしの時計

法月倫太郎 著
 すべて異なる時を刻む1440個の時計が並び、不思議な回廊。正確な時間を示しているのは、その中のただひとつ。この異様な空間から抜け出す条件は、そのたったひとつの時計を見つけることだった。本格ミステリーの名手による短篇集。

七城公民館図書室

命の重さはみな同じ

沢田俊子 文
 大阪にある認定NPO法人ハッピーハウスは、たくさんの捨て犬や捨てねこを保護する施設。「生きとし生けるもの、すべての命の重さは同じ」という考えのもとに活動するハッピーハウスでは、多くの命を救ってきた。ほんとうにあった犬やねこのお話は、命の大切さをあらためて考えるきっかけとなる感動のノンフィクション。(打出文庫)



すごい！うちでもこんな実験ができるんだ。

米村でんじろう 著
 水と空気、液体と固体など家の中には不思議がいっぱい！遊びの中に「こういうことなんだよ」「こういう原理なんだよ」という科学的な意味付けをすれば、どんな遊びでもみんな科学遊びになる。時には失敗して考えて、挑戦して。びっくり実験でどんどん「理科」と仲良しになれる本。(打出文庫)

旭志公民館図書室

魔法使いになるための魔法の呪文教室

ビアトリス・フィルボッツ 文 / 神戸万知 訳
 「ほうきにまたがり空をかけぬけ、自由気ままに姿を変える“魔法使い”になってみたい」こんな夢をいだいたことは一度や二度ではないはず。いろいろな呪文や魔法の歴史、世界中の魔法使いを次々と紹介。魔法使いにちよっぴり近づけた気分になる一冊。(打出文庫)



タコがピアノをひいたとき

五木ひろし 作
 深い深い海のそこに魚たちの宝物、ももいろさんごのピアノがありました。ピアノをめぐってタコくんといかくんとクラゲくんは大ゲンカ。そこにサメくんがやってきてピアノを壊そうと体当たり。こうしちゃいられないと3匹は協力してサメくんからピアノを守り、みんな仲良く音楽会の練習をはじめます。演歌界の大御所・五木ひろし氏作の心あたたまる絵本。(打出文庫)

私の推薦



ほかうらくにこ
 外浦久仁子さん
 (☎ 本村)

脳内革命・脳内革命2

春山茂雄 著

「あなたにとって“幸せ”とは何ですか」と聞かれたら、どう答えますか。

もし今、病を患っているとしたら、「健康であること」と思うかもしれないし、お金が足りなくて苦勞してれば、「裕福であること」と考えるかもしれませんね。もちろん、病気は治った方が良いし、生活が豊かになるのも喜ばしいことです。

でも、私なら「幸せとは、夢中になれるものがあること」と答えます。何かに夢中

になることが、なぜ幸せにつながるのか、好きなこと、楽しいことをしている時に、私たちの脳はどんな風に変化し、幸福感を得るのかということが、これらの本を読めば分かってきます。また、α波や脳内ホルモンのヒネ、β-エンドルフィンなどの話の中で、プラス発想こそが心身にとって最高の薬になることも、医学的・科学的に明らかにされています。とにかく前向きに生きたい方にお勧めの2冊です。

紹介者随時募集中

上コーナー「私の推薦」で、「お気に入りの本」を紹介してみませんか？自薦・他薦は問いません。詳しくは、各図書室・図書館まで。

目より情報

打出図書文庫コーナーを設置しました！

菊池市隈府の故・打出五月様から寄付いただいた中から、中央公民館・七城公民館・旭志公民館の各図書室、泗水図書館に「打出図書文庫コーナー」を開設しました。(中央公民館は1階ロビーに設置=右写真)



この打出図書は、有効に活用するため、各図書室・図書館で購入した図書のリストをファイルして、打出図書文庫コーナーに設置し閲覧できるようにしてあります。読みたい本があれば、他館の本も借りて読むことができますので、詳しくはお尋ねください。

おはなし講座に参加しませんか？

今回は、幅広い講座(4回)を予定しています。詳しい内容は泗水図書館内のチラシをご覧ください。

- ・第1回 1月23日(金) 午前11時～ 「おひざにだっこでおはなししましょう！」
- ・第2回 2月7日(土) 午後1時～ 「図書館からはじめるボランティア活動」
- ・第3回 2月14日(土) 午後1時30分～ 「読み聞かせをはじめる前に」
- ・第4回 2月21日(土) 午前11時～ 「お父さんがはじめる読み聞かせ」

問い合わせ・申込先は、泗水図書館まで。

1月のお楽しみ会

1月18日(日) 午後2時～午後3時
 むかし遊びをします。お気軽にお越しください。(泗水図書館)

1月の予定

	中央公民館 図書室	七城公民館 図書室	旭志公民館 図書室	泗水図書館
1 木	閉室日	閉室日	閉室日	休館日
2 金	閉室日	閉室日	閉室日	休館日
3 土	閉室日	閉室日	閉室日	休館日
4 日	閉室日	閉室日	閉室日	休館日
5 月	午後5時で閉室			休館日
6 火				
7 水				
8 木				
9 金				
10 土			閉室日	しすいっ子 童話会のおはなしかい 11:00～
11 日	閉室日	閉室日	閉室日	
12 月	閉室日	閉室日	閉室日	休館日
13 火				
14 水				
15 木	閉室日			
16 金				
17 土			閉室日	
18 日	閉室日	閉室日	閉室日	お楽しみ会 14:00～
19 月				休館日
20 火				
21 水				
22 木				
23 金				おはなし講座 11:00～
24 土	きくちおはなしのもり おはなしかい 10:30～		閉室日	しすいっ子童話会のおはなしかい 11:00～ 古典を楽しむ会 14:00～
25 日	閉室日	閉室日	閉室日	
26 月				休館日
27 火				
28 水				
29 木				
30 金				
31 土	閉室日		閉室日	休館日
1 日	閉室日	閉室日	閉室日	
2 月				休館日